

きこりんだより



平成26年
3月5日

広げよう子育て支援の輪—おかげさまで3周年

自助・共助・公助。東日本大震災の際に、よく耳にした言葉です。先日の大雪の時に、この言葉を思い出しました。自らを守る自助、互いに助け合う共助、国や自治体が手をかす公助。

雪かきを近所の人達としながら、都会では薄れてきている「共助」の心が、奥多摩町にはまだまだ残っていると思いました。少子化が進んでいる今、「きこりん」も「共助」の心をはぐくむのによい場所だと思います。子育てをしている皆さんが、「きこりん」を通してお互いにつながり、また地域の皆さんともつながることで、共に助け合う気持ちが子どものころから芽生えていくのでしょうか。

また、「きこりん」にいて感じたことは、子どもたちが元気よくあいさつして入って来ます。私たち職員にだけでなく、カフェを利用している大人の皆さんにもきちんとあいさつしています。どうか、周囲の皆さんも、奥多摩の子供たちを、共に育てて頂ければと思います。

子育てをしている皆さんだけでなく、子育てを見守っている皆さんの身近な相談場所として、どんな些細なことでも気軽に声をかけてください。これからも「きこりん」を愛して、利用していただくことで、子育て支援の輪を大きく広げていきたいと思っています。

保健師 齊藤由香

No.33号では今年度（12月以降）の活動の様子を写真と感想を中心にお届けします。



<あそびの広場「昔遊びを楽しもう」12/18> 清水邦造先生に「けん玉」「べーごま」原島相談員に「お手玉」の遊び方を教えてもらいました。初めて参加の子、昨年に続いて参加した子。それぞれが初めは悪戦苦闘していましたが、途中であきらめる事なく根気よく挑戦していました。できるようになったときの笑顔はみんな素敵でした。



くびよびよ☆ひろば「クッキーを作ろう」 1/15 > 長野真奈美管理栄養士にクッキーの生地づくりや型作り、そして、チョコペンでの絵付けを教えてもらいました。最後には試食もして親子で楽しいひと時を過ごしてもらいました。



＜絵本といっしょ 毎月第2月曜日・第4水曜日＞ いいお返事できるかな？今日は一人で元気に返事できました。すごい成長！！「家で『この本読んで。』と持ってくることもあります。」お母さんからの嬉しい報告がありました。



＜子育てサロン「軽体操を楽しもう」 2/6＞ 榊原あつ子先生の明るく楽しい指導に参加者皆さん大満足でした。柔軟体操の次は、リズムに乗って軽やかなステップもできるようになりました。最後は教わったポーズで記念撮影。10秒間静止後にカシャリ！

予約・問い合わせ等

奥多摩町子ども家庭支援センター きこりん 電話 85-2611